

令和2年度 生徒アンケート(後期) 12月実施

A(そう思う) B(ややそう思う) C(あまりそう思わない) D(そう思わない)

全校	内 容 学校での生活について	1年				2年				3年				合計(人数)				R2後期(%)				R2前期(%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1	学校へ行くのが楽しい。	75	35	3	1	64	31	9	5	82	21	8	3	221	87	20	9	66	26	6	2	69	21	7	3
2	学校のきまりや社会のルールについて学ぶ機会がある。	83	29	2	0	75	30	4	0	93	17	3	1	251	76	9	1	74	23	3	0	71	27	1	0
3	先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる。	85	27	2	0	79	23	7	0	91	19	3	1	255	69	12	1	76	20	4	0	80	17	2	1
4	自分が努力したことを認めてくれる先生がいる。	82	30	2	0	76	25	7	1	87	21	6	0	245	76	15	1	73	23	4	0	74	22	3	0
5	担任の先生以外にも気軽に悩みなどを相談できる先生がいる。	61	45	8	0	66	25	14	4	73	28	11	2	200	98	33	6	59	29	10	2	57	31	9	3
6	学校の施設や器具がこわれた時は、すぐに修理される。	70	40	4	0	79	28	2	0	87	24	1	2	236	92	7	2	70	27	2	0	59	33	5	2
7	好きな教科の授業が一つ以上ある。	102	11	1	0	93	11	4	1	94	16	1	3	289	38	6	4	86	11	2	1	85	11	3	1
8	授業では考えを発表する機会や話し合う場面が多い。	69	39	5	1	64	33	7	5	82	28	3	1	215	100	15	7	64	30	4	2	64	29	6	1
9	授業では自分の考えをよく書いたり発表したりする。	36	40	35	3	36	45	20	8	58	38	15	3	130	123	70	14	39	36	21	4	40	39	17	4
10	相手を見て反応しながら聴いている。	75	34	5	0	67	34	5	3	90	20	3	1	232	88	13	4	69	26	4	1	68	27	5	0
11	わからないことをクラスの人に気軽に質問しやすい。	87	21	5	1	79	23	5	2	96	13	3	2	262	57	13	5	78	17	4	1	77	18	4	0
12	将来の進路や生き方について学習する機会がある。	62	49	3	0	77	24	6	2	90	21	3	0	229	94	12	2	68	28	4	0	57	35	9	0
13	自分の将来について、じぶんなりに考えている。	54	46	12	2	65	32	8	4	80	27	7	0	199	105	27	6	59	31	8	2	61	30	7	2
14	学校行事に意欲的に参加している。	75	34	5	0	77	19	8	5	97	14	2	1	249	67	15	6	74	20	4	1	72	22	5	1
15	生徒会活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる。	82	30	2	0	77	22	8	2	93	14	4	1	252	66	14	3	75	20	4	1	71	24	4	1
16	部活動に積極的に取り組んでいる。	96	16	2	0	85	13	6	5	46	7	0	4	227	36	8	9	81	13	3	2	83	12	3	2
17	保護者や地域の人々といっしょになって活動する機会がある。	37	56	20	1	43	38	16	12	61	38	11	4	141	132	47	17	42	39	14	4	50	37	10	3

【改善した点】

- ①項目6「学校の施設や器具がこわれた時は、すぐに修理される」が11%上昇した。
- ②項目12「将来の進路や生き方について学習する機会がある」が11%上昇した。

【課題となる点】

- ①最もA評価の値が低いのは、項目9「授業で自分の考えをよく書いたり発表したりする」である。
- ②項目1「学校へ行くのが楽しい」のA評価の割合が減っている。

【考察】

- ①生徒の聞く姿勢ができているため、安心して発言できる環境は整っている。
- ②項目1に関して、コロナ禍で行事等従来の活動が制約されていることが生徒の意識に影響していると考えられる。また、2年生の肯定的評価が低く、さまざまな悩みを感じている生徒がいるとみられる。

【今後の方向性】

- ①コミュニケーション・トレーニングで身に付けた表現方法を、授業で生かす機会を多くしていく。
- ②授業や学校生活において生徒が活躍できる場を設け、かつ、教育相談の体制を充実して生徒の悩みや不安を解消していく。